

平成28年度 事業報告書
特定非営利活動法人ひと・まち・あーと
(自) 平成28年4月1日～(至) 平成29年3月31日

○コミュニティスペースの運営に関する事業

龍野城下町コミュニティ「Toilinks」

本社事務所も兼ねる Toilinks は、地域ニーズに応じた事業を実施。チャレンジショップ運営を行い、市民出資による株式会社緑葉社と連携し空き家マッチングを実施した。

チャレンジショップ機能

城下町に店舗を構えたいという相談に応じ、チャレンジショップとして、マッサージ・親子向けリトミック教室・飲食店の3屋号がチャレンジ中。また、ネットショップ運営を行う起業したての若者に事務所として一室を提供している。

コミュニティBAR「ふるさと」の運営支援

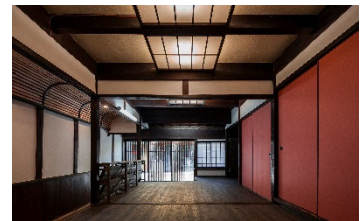
地域コミュニティの象徴的な場として再オープン

「ふるさと」平成28年4月にオープンした。運営主体は関連会社の株式会社緑葉社だが、イベント企画・広報・インターンスタッフの派遣などで運営を支援している。



川原町まちや案内所「あがりがまち」の運営

旧川原町まちやギャラリーを緑葉社と連携し再整備、平成29年1月より、町の住民と来訪者との接点となるように運営開始。



旧中川邸再活用計画

緑葉社が管理する施設だが、運営に関して企画を担当。どんな施設になったらいいかの住民へのアンケートなどを行いつつ、受け皿団体として一般社団法人はりまのこを選定。平成29年9月開業を目指し準備中。



空き家の再活用に向けた企画立案

旧山田邸、加瀬家住宅、中原邸、旧日山ごはんなどの再活用案を検討するとともに、各物件の片づけ作業等をボランティアスタッフ等によって実施した。

旧龍野藝術工房「伊勢屋」「米蔵」の維持管理・再活用

平成24年12月末をもって閉館したが、防犯上の問題や景観維持等のため契約を維持している。消防法などの問題で本格活用は難しいが、家賃や火災保険料などの負担が大きいため、再活用に向け準備をした。具体的には、建築士や大阪工業大学の学生達による調査と活用案の模索、隣接の「菊屋」を修復する町家再生プロジェクト（主に井上晴登建設さん）との意見交換を実施した。

○地域活性化プロジェクトの企画・運営に関する事業

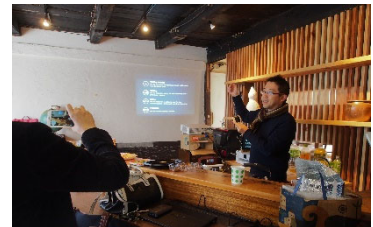
たつの観光プロモーション事業

武魂盛隆士隊と連携して甲冑着付などの体験型プログラムの企画・運営をスタートさせ、「たつの観光プロモーション事業」をたつの市補助事業で展開している。「サムライコードが残る町」というキャッチコピーのもと、甲冑を身に着けるほか、茶道や味噌づくりなど、城下町の暮らしを垣間見れるようなプログラムを複合的に展開する。



龍野城下町むかしみらい学校

龍野城下町の店舗オーナーと出店や移住を検討している人の交流と学びの場としてスタートした。また、兵庫県青少年本部による「ふるさとづくり青年隊事業」で地域外の青年を受け入れ、地域調査を行った情報を OpenStreetMap と LocalWIKI に反映し、まちの記憶の蓄積を行った。また、住民の記憶を動画で残す活動も開始し、まちづくり協議会活性化部会の活動として進めている。



わらしべ市運営

平成 28 年 3 月から開始した、買い物難民対策としての運営も、地域に定着。すぎな園という福祉施設の利用者もボランティアとして加わるほか、多様なボランティアに

よって支えられる活動に成長している。



晴れ舞台プロジェクト

龍野城と城下町を中心に、思い出作りをしてもらうことが長期的な観光客・居住者誘致につながるというプロジェクトとしてスタートした「しろ wedding」として、龍野城での撮影を1件行った。派生企画として、姫路のNPO 法人美メイク・アクトレスとの共同事業。「ハレの日倶楽部」は事業展開を模索中。

えんむす日運営委員会

「宍粟市出会い応援事業」の受託により、出会いイベントを2回開催。「西播磨県民局結婚ていいなキャンペーン」の受託により、東京での出会いイベントを一回開催したほか、NPO 法人ママの働き方応援隊と提携し、西播磨県立高校5校で赤ちゃん先生を実施。また Kiss-FM とのタイアップによるエピソード募集の企画も実施した。

音楽・文化イベントの企画・運営

プロアーティストのライブイベント等の開催

- ・秋田慎治（ピアニスト）
4月17日 相生・なぎさホールにて開催
- ・ブラックボトムブラスバンド（金管バンド）
6月19日 ガレリアアーツ&ティーにて開催

地域イベントへのアーティスト派遣

- ・ふるさと祭り
芸能集団「野華」（和太鼓）
クラウンタマ（大道芸）
- ・オータムフェスティバル
（皮革祭り・姫新線利用促進同盟会含）
ブラックボトムブラスバンド（金管バンド）



○社会貢献を目的とした団体の企画運営及び支援に関する事業

西播磨ソーシャルサポートセンター

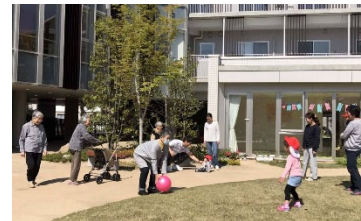
西播磨地域の NPO 法人等への中間支援事業として、ひょうごボランティア基金の事業助成を受け、NPO 法人の設立相談や運営相談を行う。また、産業競争力強化法に基づく相生市・たつの市・太子町の経済産業大臣認定創業支援事業計画にそれぞれ参加し、ソーシャルビジネスを含む地域における創業を支援する組織として活動を開始した。

株式会社緑葉社

市民出資によるまちづくり会社として 2006 年に開業した組織を 2015 年 7 月に当法人代表を中心として継承。城下町の町並み保存にあたってのパートナー企業として各所で連携。

一般社団法人はりまのこ

事業所内託児所を複数企業合同で運営したいという
市内企業社長からの相談により、プロジェクトがスタートし、
認定こども園を運営するまあや学園をマッチングし、
平成 28 年 12 月に設立。平成 29 年 4 月に太子町に
「無認可保育園あすかの」が開所。



龍野川西商店会

かねてよりイベント運営等で活動に関わってきたが、役員の高齢化と担い手不足が顕著になり、当法人が事務局の運営サポートを行っている。

龍野オータムフェスティバル実行委員会

実行委員にメンバーを派遣。申込書や出店者の幟等の受け渡しなどを事務所で行った。

たつの地域産業研究会

旧龍野醤油醸造組合本部を拠点とした地域産業を盛り立てることを目的として、たつの市役所と協働事業で進めてきたプロジェクト。地域産業活性の専門的なアドバイザーとしてトランクデザイン・堀内氏の協力がある。平成 29 年 10 月の開館に向けて準備中。

碧川かたを朝ドラの主人公にする会

婦人参政権運動で活躍し、三木露風の母でもある碧川かたを朝ドラの主人公にする会の設立に向けた運営事務局の支援を行った。平成 29 年 4 月発足予定。

兵庫県地域創生アドバイザー派遣事業に基づく派遣

宍粟市鷹ノ巣地区（2 回）

鷹ノ巣地区におけるまちづくり会社設立に向けてのアドバイザー

新宮町西栗栖地区（2 回）

西栗栖地区におけるまちづくり会社設立に向けてのアドバイザー